

自動目詰まり点試験器

Cat. No. RCF-302CML

仕様書



写真は、RCF-303CML (3 本架)

本器は、JIS K2288/ASTM D6371/IP309 規格に基づく試験操作、即ち低温下におけるA重油、軽油等の目詰まり点（CFPP）試験操作を自動化した試験器です。試験槽は当社独自の小型、循環構造のメタル槽を採用し、試験管を取り出すことなく JIS の試験温度プログラムを各槽単独に、予熱を含め階段状、或いは一定の勾配で下げることができます。

特 長

- ☆ 二槽循環方式なので、測定中試験管を移し替える必要がなく、殆ど人手を拘束しません。
- ☆ カラー液晶タッチパネル搭載で、設定や操作がカンタンです。
- ☆ メタル試験槽なので+48℃まで加温できます。
- ☆ リニア勾配（℃/分、℃/時）が選択できます。
- ☆ 逆目詰まり点検出機能を標準装備しています。

構 成

- 制御ユニット : カラー液晶タッチパネルで入/出力できるマイコン制御ユニット
- 試 験 槽 : 循環構造のメタル槽。加温もできます。
- 冷 却 槽 : サークスターポンプを備えたステンレス製 6 リットルの循環槽、-80℃までの冷却能力を持った空冷密閉式の冷凍機（400W二元冷凍機）。

CFPPの新測定方法導入について

流動性向上剤の添加などの手段をとった様々な油が出回り、CFPPの精度維持が難しいとの声をよく耳にします。そんな中で当社は、新たに、ろ過しようとする時点の試料の状態が必ず温度降下中になっていることを監視する勾配監視比較回路を導入し、又、一旦吸い上げた試料が試験管に戻らなくなったとき検出する逆目詰まり点検出機能を標準装備化することで CFPP の測定精度をより向上させています。

仕 様

- 試 料 架 数 : 2 本（独立動作）
- 入 出 力 パ ネ ル : タッチパネル付カラー液晶表示
測定開始・終了温度設定、試験槽温度プログラム設定、測定間隔等、画面をタッチして設定
- 結 果 出 力 : 液晶画面及び内蔵プリンターに出力します
- プ リ ン タ ー : ドットインパクトプリンター、CITIZEN CBM-920 II

CFPP測定

- 測 定 範 囲 : +45 ~ - 50℃
- 温 度 検 出 : 白金抵抗測温体（Pt100Ω）
- 目詰まり点検出 : 光電検出
- 逆目詰まり点検出 : 光電検出
- 測 定 精 度 : JIS K2288、ASTM D6371、IP309 に準拠
- 測 定 間 隔 : 1℃降下毎
- 温度プログラム : +48、- 34、- 51、- 67℃の 4 段自動ステップ
- リニア勾配 : °C/分、°C/時（一定の温度勾配で冷却します）

試験槽 (2 ユニット)

材 質	: 銅製
冷却方式	: 二槽循環 (自動液交換) 式
温度制御	: 比例+ON/OFF 制御
温度精度	: $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ 以内
ヒータ	: 各槽 150W
安全装置	: 加熱防止器 (バイメタル式)

低温循環式冷却槽 (1 ユニット)

使用温度	: 0 ~ -80°C
温度制御	: ON/OFF 制御
温度精度	: $\pm 2^{\circ}\text{C}$ (無負荷時)
冷凍機	: 空冷式 (二元冷凍) 400W \times 2 基
フロンガス	: 補機 : フロン R-134a (HFC) 主機 : フロン R-23 (HFC)
冷却槽	: ステンレス製デュワー瓶 約 6 リットル
推奨熱媒体	: メチルアルコール (付属しておりません)

安全装置	: 高圧スイッチ バイメタル式オーバーロードリレー ノンヒューズブレーカー
------	---

電源	: AC100V 20A 50/60Hz
寸法	: 幅 750 \times 奥行 530 \times 高さ 1400mm
重量	: 約 180kg

付 属 品

試験管 (試料容器)	10 本
GFPP センサー	2 式
GFPP 試験管ホルダー	2 個
GFPP ピペット	2 個
GFPP ろ過器	2 個
GFPP フィルター (45 μm 、20 枚入)	1 袋
GFPP スペーサー	2 個
流量チェッカー (ポータブル流量計)	1 個
ランプ・ヒューズ	各 2 個
記録紙	1 巻
リボンカセット	1 個
メンテナンス用低温グリース	1 本
温度校正用 R-BOX (擬似抵抗ボックス)	1 個

※電源プラグ、熱媒体用メタノールは付属しておりません。